

教育委員会だより

回覧

第 50 号 平成 28 年（2016 年）11 月 16 日

編集発行 山北町教育委員会学校教育課

〒258-0195 山北町山北 1301-4

T E L 0465-75-3648

かながわパラスポーツ体験授業を実施しました

11 月 11 日に川村小学校にて、車いすバスケットボールのアスリートによる体験授業が開催されました。

車いすバスケットボールのデモンストレーション観戦や選抜児童を交えたミニゲーム、選手との交流など、1 部と 2 部に分かれ、全校児童が体験しました。

初めて実際に車いすバスケットボールの試合を観戦した子どもたちは、次第にその迫力に圧倒されていきました。激しくぶつかりあい、くるくると巧みに車いすを操りながらシュートをする選手の姿をキラキラと輝く瞳で応援していました。

「選手たちは、それぞれ障がいがあり車いすで生活していますが、ちょっとルールを工夫すれば、一緒にスポーツを楽しむことができます。車いすで生活する人たちの目線から、身の回りを見たときに不便だなと気づくところがあると思います。そんなときはお互いに助け合うと、だれもが気持ちよく生活できる社会になるかもしれませんね。」という言葉が自然に子どもたちの心に沁みこんでいきました。



選抜児童を交えたミニゲーム

3 園合同秋の遠足 in 東海大学



東海大の学生と綱引きする園児

幼稚園では、体を動かしたくなる環境づくりや楽しく体を動かす工夫について、東海大学体育学部 知念嘉史准教授を講師に招き「運動あそび」の研究をしています。

「運動あそび」の一環として、10 月 28 日に幼稚園 3 園合同で東海大学（湘南キャンパス）へ遠足に行きました。

東海大学では、知念先生をはじめ、東海大の学生と一緒に広い運動場で鬼ごっこやボール投げ、綱引きなど、体を動かすことを十分楽しみました。「ただ走る」だけがこんなに楽しいんだと先生たちが感心するほど、子どもたちは元気いっぱい広い運動場を走り回っていました。

平成 28 年度全国学力学習状況調査結果

平成 28 年度全国学力・学習状況調査が、4 月 19 日に全国の小学校 6 年生及び中学校 3 年生の全児童・生徒を対象に実施されました。

この調査は、児童・生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的にしています。そこでは、「教科に関する調査」と生活の諸側面や学習意欲・学習方法・学習環境等に関する「質問紙調査」の 2 種類が行われました。

その結果が、教育委員会及び学校に 9 月に文部科学省から送られてきました。学校は、教科ごとに児童・生徒一人ひとりに個人票を返すとともに、全体の結果を分析したうえで指導と改善に努めています。

【教科に関する調査】

今年度は国語、算数・数学の 2 教科でそれぞれ A（主として「知識」に関する問題）、B（主として「活用」に関する問題）に分けて実施されました。

教科による内容項目において県公立学校と比較すると、小学生の国語と算数及び中学生の国語においては同程度でした。しかし、中学生の数学がやや低い状況がみられました。また、教科内におけるA問題、B問題の差異はありませんでした。

- 《小学生》 ○国語 良好な点：文章の前後から判断し、正しい選択肢を選ぶ。
課題点：文章と図やグラフなど複数の資料を関連づけて自分の考えを書く。
- 算数 良好な点：図形の性質をもとに、組み合わせてできる図形を選ぶ。
課題点：割る数が小数の計算をする。
- 《中学生》 ○国語 良好な点：相手や場にふさわしい言葉を選ぶ。
課題点：語句の意味や適切な使い方を理解する。
- 数学 良好な点：一次関数の事象を式で表す。
課題点：問題文から数量の関係をとらえ、立式する。



【児童・生徒質問紙調査】

小・中学校ともに、生活の諸側面や学習への意欲・方法・環境等に関する質問が85項目で行われました。各項目において県公立学校と比較して顕著に良好な点及び課題点は次のとおりです。

- 《小学生》 良好な点：学校生活では、ものごとを最後までやりとげてうれしかったことがある児童や、将来に夢や目標をもっている児童が多い。
課題点：平日に2時間以上ゲームやメール・インターネットをする児童が多い。
- 《中学生》 良好な点：学校生活では、積極的に友達の前で考えを発表するなど、意欲的な生徒が多く、住んでいる地域の行事への参加も多い。
課題点：平日に2時間以上ゲームやメール・インターネットをする生徒が多い。

全体として小・中学生ともに、前向きに生活をしている様子が見られます。家庭生活では、小学生は授業の復習をしている子が多く、中学生は1時間以上読書をする子が多いという結果が出ていますが、全体的にはゲーム等に費やす時間が多く、学習の時間が少ない傾向にあるようです。自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりすることを難しいと感じている児童・生徒が多くみられ、自分自身の考えを表現していく力をつけていくことが課題です。

【今後の取り組み】

1. 県指定を受けて「かながわ学びづくり推進事業」に取り組んでいます。「確かな学力の育成」と「教師の授業力向上」に向け、大学教授を招へいし町全体でさらに授業改善に取り組みます。
 2. 授業での学びと家庭での学びをつなげる役割として家庭学習をとらえ、学校全体で共通理解を図って取り組みます。
 3. 授業の中で、他の人と意見を交流し、自分の考えを表現する場を多く取り入れます。
- そして、何より、すべての教育活動を通じて、児童・生徒一人ひとりが生き生きと学習やほかの活動に取り組めるように努めていきます。

教育委員会の審議事項

平成28年（第9回～第10回・臨時会・協議会）

○第9回（9月29日）

- ・教育長報告
- ・山北町教育委員会教育長の選任について
- ・山北町教育委員会教育委員の選任について

○協議会（9月29日）

- ・学校給食調理業務の委託について
- ・幼保連携型認定こども園の進捗状況について
- ・第14回やまきた健康スポーツ大会について
- ・平成28年度山北町民文化祭について

○臨時会（10月3日）

- ・山北町教育委員会教育長職務代理者の指名について

○第10回（10月24日）

- ・教育長報告
- ・山北町教育委員会行政情報取扱規程の制定について
- ・山北町立学校行政情報取扱規程の一部を改正する規程の制定について

○協議会（10月24日）

- ・学校・園行事等担当教育委員について
- ・学校訪問について
- ・第38回丹沢湖ハーフマラソン大会参加状況について
- ・新学習指導要領の改訂について